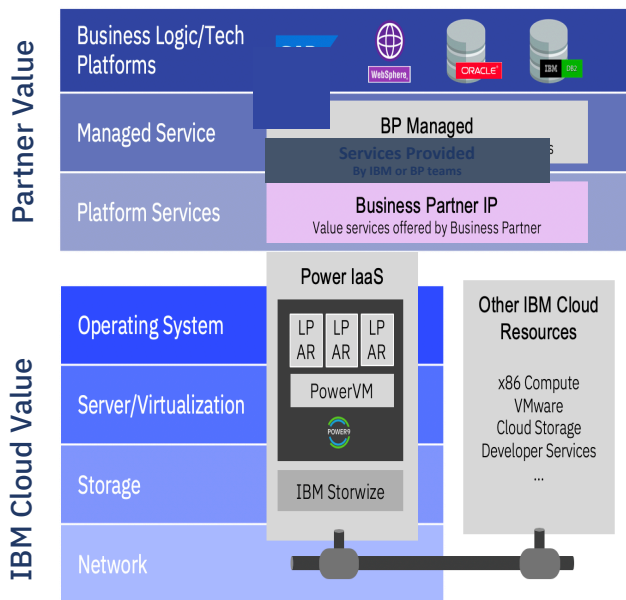


# IBM CloudでPower Systemsが使えます！

IBM Power Systems Virtual Serverは、PowerVM-ベースのLPAR-as-a-Service です  
IBM Cloud カタログより簡単・スピーディーに AIX / IBM i 環境が利用できます



## 簡単・迅速にAIX環境提供

- IBM Cloud カタログからメニューを選択してサービスの利用が可能
- AIXの構築スキルが無くても、簡単かつ短時間でAIX環境が利用可能
- リソース変更もメニューから簡単操作

## 従量課金モデル

- ビジネスの成長に応じて、必要なときに必要なリソースを利用
- クラウドによりインフラ・コストを運用コスト化

## ハイブリッドクラウド

- オンプレ、クラウドでもワークロードを実行可能
- 企業のDXを推進するCloud Nativeサービスとの統合

## こんな用途で使えます！ IBM Power Systems Virtual Server

### IBM Power Virtual Server on IBM Cloud の活用例 -AIX編-



最新バージョンでテスト/検証をしたい

例) AIX 6.1 → AIX 7.2

既存のアプリケーションを最新バージョンにマイグレーションする際に検証環境を準備するための時間、ワークロードを省力化

災対環境を構築したい (万が一に備えたい)

低いランニングコストで災対環境を実現

基幹データの一部だけをクラウドアプリケーションで使いたい  
プライベートクラウド側のデータを触るのは怖い

クラウドアプリケーション (Watson, etc.)

クラウドネイティブアプリケーションで更新されたデータをプライベートクラウド側に連携、IBM CloudのWatsonとの連携も可能

アプリケーションの複数バージョンを素早く検証したい

社内インフラリソースの調整をする事なく、短時間且つ、短期間で提供

次期インフラアーキテクチャにクラウドのエッセンスを取り込みたい

適材適所なハイブリッドクラウド環境を検討したい

セキュリティ・信頼性に実績のある既存プライベート環境と、スピード重視のクラウド環境の共存

ITガバナンスを強化したい (コスト・テクノロジー他)  
海外現地法人のIT資産をクラウド化

日本のIT部門がIBM Cloudで契約一本化

さらに詳しく紹介した IBM Cloud ソリューションカタログ公開中 [ibm.biz/solution](https://ibm.biz/solution)

お問合せ [ibm.biz/ibmcontact](https://ibm.biz/ibmcontact)